

松戸市子ども子育て支援に関するアンケート（案）

- 未就学児童の保護者 2,000 人
- 小学生児童の保護者 1,000 人
- 小学 5 年生 500 人
- 中学 2 年生 500 人
- 高校 2 年生 500 人
- 一般市民 1,000 人

## 松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート

(未就学児保護者用) 案

松戸市では、子ども子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、平成27年度から5年間を一期とする子ども・子育て支援計画を作成し、計画的に事業を実施する予定です。

本調査は住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

※子ども・子育て支援新制度の詳細については同封しているリーフレットをご覧ください。

### ※ご記入にあたってのお願い

- ① 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- ② アンケートには、お子さんの身の回りの世話などを主にしている保護者の方がご記入ください。
- ③ ご回答は、選択肢に○を付けてお選びいただく場合と、数字などを具体的に記入いただく場合がございます。
- ④ 回答した選択肢によっては、一部の方だけに答えていただく質問もあります。その場合は【 】内の説明文、矢印 → に従ってお答えください。
- ⑤ “○”をつける数については、“（1つだけに○）”、“（あてはまるものすべてに○）”などの案内がありますので、設問ごとの案内にしたがってください。

※選択肢「その他」に“○”をした場合、具体的な内容を（ ）内にご記入ください。

- ⑥ ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

9月●●日（●）までにポストにご投函ください。

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

松戸市 子ども部 子育て支援課 子ども子育て政策室  
電話：047-366-7347

●宛名のお子さんご家族についてお伺いします

問1 お子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

平成 □□年 □□月生まれ

問2 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

きょうだい数 □人 末子の生年月 平成 □□年 □□月生まれ

問3 お子さんの子育て(身の回りの世話や教育などを含む)を主に行っている方はどなたですか。(続柄は宛名のお子さんからみた関係です。)(1つだけに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他( )

●子どもの育ちをめぐる環境についてお伺いします

問4 お子さんの子育て(教育を含む)に、特に影響すると思われる環境はどのようなことだと考えますか。(3つまで○)

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園や保育所(園)など日常的に通う施設  
4. 子どもの友人などの人間関係 5. 住宅などの居住環境  
6. その他( )

問5 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(1つだけに○)

1. 日常的もしくは緊急時に祖父母等の親族にみてもらえる  
2. 日常的もしくは緊急時に友人・知人等にみてもらえる  
3. いずれもない ⇒ 問7へ

⇒ 問6へ

問6 問5で「1.」「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族・知人にお子さんをみてもらっているときのあなたの気持ちについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 安心して子どもをみてもらえている  
2. みてもらった人の身体的負担、時間的制約や精神的な負担が大きく心配である  
3. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるので、安心である  
4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある  
5. その他( )

問7 問5で「3.」に○をつけた方にうかがいます。子どもをみてもらえる人がいない理由をお答えください。  
(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1. 近隣に、子どもをみてもらえる祖父母や友人、知人がいないから<br>2. みてもらう人の時間的制約や精神的な負担を大きく心配するから<br>3. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しいから<br>4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安があるから<br>5. その他 ( ) |
|---|

問8 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所  
はありますか。(1つだけに○)

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問8-1へ | 2. いない/ない ⇒ 問9へ |
|------------------|-----------------|

問8-1 問8で「1.いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関し  
て、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1. 祖父母等の親族             | 2. 友人や知人、子育てサークルなど   |
| 3. 近所や地域の人             | 4. 児童福祉館、こども館        |
| 5. 保健福祉センター(中央・常盤平・小金) | 6. おやこDE広場や子育て支援センター |
| 7. 幼稚園・保育所             | 8. 民生委員・児童委員         |
| 9. かかりつけの医師や病院         | 10. 市役所の子どもや子育ての相談窓口 |
| 11. その他 ( )            |                      |

●保護者の方の就労状況についておうかがいします。

問9 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

※父子家庭及び母子家庭の場合は当てはまる問のみお答えください。

(①・②それぞれについて1つだけに○をして下さい。①や②の方が該当しない場合は、③を記載下さい。)

	① 父親	②母親	③その他
1. 就労している(フルタイム:育休・介護休業中も含む)	1	1	1
2. 就労している (パートタイム、アルバイト等:育休・介護休業中も含む)	2	2	2
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない	3	3	3
4. これまでに就労したことがない	4	4	4

⇒問12へ

※質問に記述された就労時間の定義は次のとおりです。

- ・フルタイム ⇒ 1週5日程度・1日8時間程度の就労
- ・パート・アルバイト等 ⇒ 「フルタイム」以外の就労

問 10 問9で「1・2」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

(①や②の方が該当しない場合は、③を記載下さい。)

	①父親	②母親	③その他
1. 「就労日数」、「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。 ●就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。( ●産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)	1週当たり□日 1日当たり□□時間	1週当たり□日 1日当たり□□時間	1週当たり□日 1日当たり□□時間
2. 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。 ●産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。 ●時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。	家を出る時刻 □□時 帰宅時刻□□時	家を出る時刻□□時 帰宅時刻□□時	家を出る時刻 □□時 帰宅時刻□□時
3. 現在の就労時間を変更したいという希望はありますか? ある方は希望の就労時間をご記入ください。	1週当たり□日 1日当たり□□時間	1週当たり□日 1日当たり□□時間	1週当たり□日 1日当たり□□時間

問 11 問9で「2.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問13へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(①・②それぞれについて1つだけに○をして下さい。①や②の方が該当しない場合は、③を記載下さい。)

	①父親	②母親	③その他
1. 今後もパート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	1	1	1
2. 出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2	2	2
3. 出来ればフルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	3	3	3
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4	4

⇒問13へ

問 12 問 9 で「3. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 13 へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）。

（①・②それぞれについて1つだけに○をして下さい。①や②の方が該当しない場合は、③を記載下さい。）

	①父親	②母親	③その他	
1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1	1	1	⇒問 13 へ
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい	2	2	2	⇒問 12-1 へ
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	3	3	

問 12-1 問 12 で 2・3 を選択した方は、希望する就労形態お答下さい。

（①・②それぞれについて1つだけに○をして下さい。①や②の方が該当しない場合は、③を記載下さい。）

	①父親	②母親	③その他
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	1	1	1
2. パートタイム、アルバイト等	2	2	2

問 12-2 問 12 で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか？

（①・②それぞれについて1つだけに○をして下さい。①や②の方が該当しない場合は、③を記載下さい。）

	①父親	②母親	③その他
1. 保育所等が利用できない	1	1	1
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない	2	2	2
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない	3	3	3
4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等、就労する環境が整っていない	4	4	4
5. その他 （父親 ） （母親 ）	5	5	5

●宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を示します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 13-1 に示す事業が含まれます。

問 13 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などを利用されていますか。(1つだけに○)

- |                             |                       |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問 13-1～問 13-5 へ | 2. 利用していない ⇒ 問 13-6 へ |
|-----------------------------|-----------------------|

問 13-1 問 13 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて主に(定期的に)利用している事業をお答えください。(1つだけに○)

- |                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| 1. 認定こども園<br>(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) | 2. 幼稚園   |
| 3. 家庭的保育<br>(保育者の家庭等で子どもを保育する事業)  | 4. 認可保育所(園)<br>(国が定める最低基準に適合した施設で<br>都道府県等の認可を受けたもの) |
| 5. 認可外の保育施設                       | 6. 事業所内保育施設<br>(企業が主に従業員用に運営する施設)                    |
|                                   | 7. その他( )  |

問13-2 問13-1で○をつけた事業以外に、宛名のお子さんが平日利用している教育・保育の事業がありますか。定期的に利用している事業があればお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- |  |   |
|--|---|
| 1. 認定こども園<br>(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)                  | 2. 幼稚園<br>(通常の就園時間の利用)                            |
| 3. 幼稚園の預かり保育<br>(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち<br>定期的な利用のみ) | 4. 認可保育所<br>(国が定める最低基準に適合した施設で<br>都道府県等の認可を受けたもの) |
| 5. 家庭的保育<br>(保育者の家庭等で子どもを保育する事業)                   | 6. 事業所内保育施設<br>(企業が主に従業員用に運営する施設)                 |
| 7. その他の認可外の保育施設                                    | 8. その他( )   |
| 9. 特に無い  |   |





問 14 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業としてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	2. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
3. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	4. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. その他の認可外の保育施設
9. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	10. その他 ( )

問 14-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 松戸市内	2. 他の市区町村
---------	-----------

問 15 お子さんは、現在、「おやこDE広場」、「子育て支援センター」を利用していますか。利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。※複数の利用をしている場合は、その合計をお書きください。

1. おやこ DE 広場・子育て支援センター 1 週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度
2. 自治体で実施している類似の事業 (児童館のわくわく広場・保育所の園庭開放・公民館の幼児教育家庭学級、おやこっこクラブ等) 1 週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度
3. 利用していない

問 16 問 15 の事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 利用していないが、今後利用したい 1 週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1 週当たり 更に □回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 17 下記の事業で知っているもの、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑫の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
①ママパパ学級、育児教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保健福祉センターの情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育学級の講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子育て情報サイト（まつどあ）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦子育てガイドブック	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧離乳食教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨市民健康相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩こども110番の家	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪不審者情報配信メール	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑫子育てに関する出前講座 （パートナー講座）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

問 18 お子さんについて、就労等の理由により土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。  
※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

問 19 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

問 20 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 13 で「1」に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 21 にお進みください。  
この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問 20-1 へ                      2. なかった ⇒ 問 21 へ

問 20-1 普段利用している施設をお休みした場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。数字は一枠に一字。）。

1 年間の対処方法	日数	
ア 父親が休んだ	□□ 日	⇒問 20-2 へ
イ 母親が休んだ	□□ 日	
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□□ 日	⇒問 20-5 へ
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□ 日	
オ 病後児の保育を利用した	□□ 日	
カ ベビーシッターを利用した	□□ 日	
キ ファミリー・サポート・センターを利用した	□□ 日	
ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 日	
ケ その他 ( )	□□ 日	

問 20-2 問 20-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。「できれば病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病後児保育施設等を利用したい ⇒ □□日 ⇒ 問 20-3 へ  
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 20-4 へ

問 20-3 問 20-2 で「1. できれば病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業  
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業  
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）  
4. その他 ( )

⇒ 問 21 へ





問 23 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ <b>取得していない理由</b> （下から番号を選んでご記入ください） （いくつでも）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ <b>取得していない理由</b> （下から番号を選んでご記入ください） （いくつでも）

- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所（園）などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
- 15. その他（ ）

問 23-1 問 23 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。すでに、お仕事に復帰されている場合は、復帰したときの状況でお答えください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得した（したい）	2. 1歳になる前に復帰した（したい）
--------------------------	---------------------

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得した（したい）	2. 1歳になる前に復帰した（したい）
--------------------------	---------------------

問 24 仕事と家庭のバランスについて、あなたの考え方にもっとも近いものはどれですか。（1つだけに○）

1. どちらかといえば家庭よりも仕事を優先したい 2. どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい 3. どちらを優先させるということではなく家庭と仕事のバランスをうまくとっていきたい
--

⇒問 25 へ  
⇒問 24-1 へ

問 24-1 問 24 で、「3. どちらを優先させるということではなく家庭と仕事のバランスをうまくとっていきたい」に○をした方におうかがいします。】仕事と家庭のバランスをうまく取るために、どのような方法を選択するとお考えですか。もっとも近いものをお選びください。(1つだけに○)

1. 自分の就労形態（例えば職場や仕事の内容）を変えてでも家庭とのバランスを考える
2. 夫婦の役割分担を話し合っ、仕事と家庭のバランスを考える
3. 自分の身内などの支援を受けながら、仕事と家庭のバランスを考える
4. 公的機関や民間の子育て支援サービスを利用しながら仕事と家庭のバランスを考える
5. わからない
6. その他（ ）

問 25. 家庭内における子育ての分担について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。(1つだけに○)

1. 子どもが小さいうちは、どちらかといえば母親が中心で行うほうがよい
2. どちらが中心ということではなく、両親が分担して行うほうがよい
3. 子どもが小さいうちは、どちらかといえば父親が中心で行うほうがよい

問 26. 子育てと夫婦の働き方について、あなたの考え方にもっとも近いものはどれですか。(1つだけに○)

1. 自分は仕事を続けて、配偶者には仕事を辞めてもらいたい
2. 自分は仕事を続けて、配偶者には育児休業制度を利用してもらいたい
3. 自分は仕事を辞めて、配偶者には仕事を続けてもらいたい
4. 配偶者には仕事を続けて、自分は育児休業制度を利用したい
5. 自分は仕事を続けて、配偶者にも仕事を続けてもらいたい
6. わからない
7. その他〔 〕

問 27 あなたは子育てに関する情報をどのように入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                     |                                     |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 身内の人（親、兄弟姉妹など）                   | 2. 近所の知人や友人                         |
| 3. およこDE広場や子育て支援センター等、地域の子育て関係施設の職員 | 4. およこDE広場や子育て支援センター等、地域の子育て関係施設の仲間 |
| 5. 保育所（保育園）、幼稚園、学校の職員               | 6. 保育所（保育園）・幼稚園の子育て仲間               |
| 7. 保健師や健康推進員の家庭訪問や健康診査              | 8. 各支所にある健康相談室の保健師                  |
| 9. 市役所の関係課窓口                        | 10. 子育てに関する講座                       |
| 11. 子育てに関するパンフレットやガイドブック            | 12. テレビ、ラジオ、新聞                      |
| 13. 子育ての雑誌や育児書                      | 14. インターネット                         |
| 15. ツイッター、フェイスブック等のSNS              | 16. 医療機関の医師・看護師                     |
| 17. 携帯電話                            | 18. 情報の入手先がない                       |
| 19. その他（ ）                          |                                     |

問 28 普段、お子さんを育てているあなたの気持ちはどうですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもがいると毎日楽しい
2. 子育てをすることで自分も成長している
3. 子育てが自分の生きがいになっている
4. 子育てについて不安になったり悩むことがある
5. 生活や気持ちにゆとりがないので、子育てにいらだつことがある
6. 子どもを虐待しているのではないかと思うことがある
7. 子育てから開放されたいと思うことがある
8. その他 ( )

問 29 お子さんのことで日常悩んでいること、また、気になることはどのようなことですか？  
(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの健康のこと
2. 子どもの発育、発達のこと
3. 子どもの友達づきあいのこと
4. 子ども同士のいじめのこと
5. 子どもの言葉遣いや態度のこと
6. 子どもと話す時間が十分にとれないこと
7. 配偶者と子育てに関して話す時間が十分にとれないこと
8. 子どもの経済的負担
9. 子どもが犯罪に巻き込まれること
10. 子どものことについて、地域の話し相手や相談相手がいないこと
11. その他 ( )
12. 悩んでいることや、気になることはない



問 30 あなたは、より子どもを生き育てやすくするために、国や自治体にどのような「政策」を期待しますか。  
次の中からあなたが特に強く期待するものを教えてください。(3つまでに○)

1. いつでも必要な時に受診できるように小児医療のサービス体制を確立すること
2. 育児や教育などについて気軽に相談できる、電話相談や面談相談、メール相談などを充実させること
3. 地域の親子が気軽に集い、遊び、その場で気軽に育児相談などができる施設を増やすこと
4. 駅の近くや保育所がない地域に保育所をつくったり、老朽化した保育施設の改修を行うこと
5. 延長保育や一時保育、休日・夜間保育、特定保育（週2、3日の就労でも利用出来る保育）など保育サービスを拡充すること
6. 早朝から夕方まで、必要な時に誰でも利用でき、かつ1日4時間程度は幼児教育を行い、その前後は保育を行う新たな児童通園施設（認定こども園）をつくること
7. 学校の放課後などに、小学生を対象として養育援助を行う放課後児童クラブ（学童保育所）を増やしたり、施設の改修を行うこと
8. 緊急時や仕事の残業などの際に、自宅などに来てくれて子育てや生活の支援をしてくれる生活支援サービスを新たにつくること
9. 青少年が気軽に集い、食べたり、話したり、遊んだり、学んだり自由にできる施設を増やすこと
10. 青少年が気軽にボール遊びやスポーツなどができる体育施設や広場を増やすこと
11. ゆとりをもって生活できるよう短時間雇用（働いた時間に応じて正規職員と同じような給料がもらえる制度）やフレックスタイムなど柔軟な雇用制度の普及を事業所に働きかけること
12. 産休や育児休業、妊娠時の勤務時間の短縮などが取り易いように事業所に働きかけること
13. 不妊治療への医療費助成制度の拡充を図ること
14. 小児医療への医療費助成制度の拡充を図ること
15. 児童手当や税制度の扶養控除額の増額など経済的支援策を充実すること
16. 乳幼児がいても、女性が学んだり、働いたり、サークル活動したりすることが今よりも容易にできるような社会のしくみやそのような女性の生き方を受け入れる社会の土壌をつくること
17. トイレにベビーチェアを取り付けたり、歩道を広げベビーカーが通りやすくするなど都市基盤のバリアフリーを進めること
18. 子育て中の家庭が優先的に入居できる公営賃貸住宅を確保すること
19. 児童虐待、いじめ、不登校などの予防、緊急避難、自立支援などや子どもを犯罪から守る対策を進めること
20. 初めて自分の子どもを持つ前に赤ちゃんに触れ合える機会を持つこと
21. その他（)
22. 特になし

問 31 国や自治体が主たる責任をもって行っている児童福祉などの「公的福祉」の提供と、それを金銭的に支える税金やサービス料金などの「国民の負担」とのバランスのあり方について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。(1つだけに○)

- |  |
|--|
| 1. 負担をもっと軽くして、公的福祉は必要最低限にしぼるべきである (低負担・低福祉)          |
| 2. 負担をもっと軽くしながら、公的福祉は今よりもっと充実すべきである (低負担・高福祉)        |
| 3. 負担がいまより重くなっても、それに見合うだけの公的福祉をもっと充実すべきである (高負担・高福祉) |
| 4. 現状を維持すべきである                                       |
| 5. その他 ( )   |
| 6. わからない   |

●回答者ご自身のことについてうがきます。

問 32 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

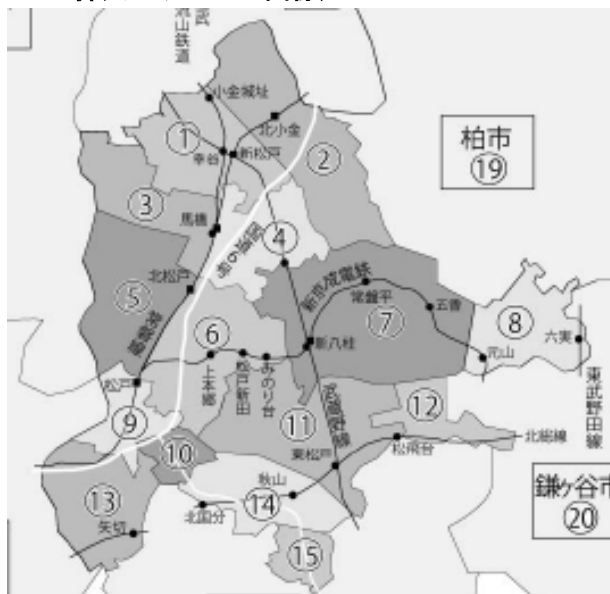
問 33 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問 34 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- |          |          |          |           |         |
|----------|----------|----------|-----------|---------|
| 1. 松戸地区  | 2. 矢切地区  | 3. 東部地区  | 4. 馬橋地区   | 5. 小金地区 |
| 6. 小金原地区 | 7. 新松戸地区 | 8. 常盤平地区 | 9. 五香六実地区 |         |

(地区割イメージの挿入・サンプル画像)



地区/市区	
①	小金西
②	小金東
③	馬橋西
④	馬橋東
⑤	明西
⑥	明東
⑦	常盤平北
⑧	常盤平東
⑨	本庁西
⑩	本庁東
⑪	東部北
⑫	常盤平南
⑬	矢切
⑭	東部中
⑮	東部南




調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

## 松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート (小学生保護者用) (案)

《アンケートご協力についてのお願い》

松戸市では、子ども子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、平成27年度から5年間の子ども・子育て支援計画を作成し、計画的に事業を実施する予定です。

本調査は住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

※子ども・子育て支援新制度の詳細については同封しているリーフレットをご覧ください。

平成25年 9月

松戸市長 本郷谷 健次

※ご記入にあたってのお願い

- ① 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- ② アンケートには、お子さんの身の回りの世話などを主にしている保護者の方がご記入ください。
- ③ ご回答は、選択肢に○を付けてお選びいただく場合と、数字などを具体的にご記入いただく場合がございます。
- ④ 回答した選択肢によっては、一部の方だけに答えていただく質問もあります。その場合は【 】内の説明文、矢印→に従ってお答えください。
- ⑤ “○”をつける数については、“（1つだけに○）” “（あてはまるものすべてに○）”などの案内がありますので、設問ごとの案内にしたがってください。  
※選択肢「その他」に“○”をした場合、具体的な内容を（ ）内にご記入ください。
- ⑥ ご記入がすみましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

9月●●日（●）までにポストにご投函ください。

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

松戸市 子ども部 子育て支援課 子ども子育て政策室  
電話：047-366-7347

●宛名のお子さんについてうかがいます。

問1 宛名のお子さんの学年をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

□年生(平成25年度)

問2 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 □人 末子の生年月 平成 □□年 □□月生まれ

問3 お子さんの身の回りの世話を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他( )

●子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問4 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的もしくは緊急時に祖父母等の親族にみてもらえる  
2. 日常的もしくは緊急時に友人・知人等にみてもらえる  
3. いずれもない ⇒ 問5へ

問5 問5で「3.」に○をつけた方にうかがいます。子どもをみてもらえる人がいない理由をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 近隣に、子どもをみてもらえる祖父母や友人、知人がいないから  
2. みてもらう人の時間的制約や精神的な負担を大きく心配するから  
3. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しいから  
4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安があるから  
5. その他( )

問6 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある ⇒ 問6-1へ 2. いない/ない ⇒ 問7へ



問8 問7で「1.~2.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。  
（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

	①父親	②母親	③その他
1. 「就労日数」、「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。 ●就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。 ●産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。	1週当たり□日 1日当たり □□時間	1週当たり□日 1日当たり □□時間	1週当たり□日 1日当たり □□時間
2. 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。 ●産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。 ●時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。	家を出る時刻 □□時 帰宅時刻□□時	家を出る時刻 □□時 帰宅時刻□□時	家を出る時刻 □□時 帰宅時刻□□時
3. 現在の就労時間を変更したいという希望はありますか？ ある方は希望の就労時間をご記入ください。	1週当たり□日 1日当たり □□時間	1週当たり□日 1日当たり □□時間	1週当たり□日 1日当たり □□時間

問9 問7で「2.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	①父親	②母親	③その他
1. 今後もパート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	1	1	1
2. 出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2	2	2
3. 出来ればフルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	3	3	3
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4	4

⇒問11へ

問10 問7で「3.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。

	①父親	②母親	③その他
1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1	1	1
2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	2	2	2
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	3	3

⇒問11へ

⇒問10-1へ



問 10-1 問 10 で 2・3 を選択した方は、希望する就労形態お答え下さい。

	①父親	②母親	③その他
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	1	1	1
2. パートタイム、アルバイト等	2	2	2

問 10-2 問 10 で「3.すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか？あてはまる番号1つに○をつけてください。

	①父親	②母親	③その他
1. 放課後児童クラブ等が利用できない	1	1	1
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない	2	2	2
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない	3	3	3
4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等、就労する環境が整っていない	4	4	4
5. その他 （父親 ） （母親 ）	5	5	5

●宛名のお子さんの放課後児童クラブの利用状況についてうかがいます。

問 11 お子さんは現在、放課後児童クラブを利用されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問 11-1 へ	2. 利用していない ⇒ 問 12 へ
----------------------	---------------------

問 11-1 問 11 で「1. 利用している」に○をつけた方にお伺いします。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず（例）08時30分～18時のように24時間制でご記入ください。

1週当たり □日	平日 □□時□□分 ~ □□時□□分
	土曜日 □□時□□分 ~ □□時□□分

問 11-2 利用されている理由についてうかがいます。主な理由としてあてはまる番号一つに○をつけてください。

1. 保護者が現在就労している
3. 保護者が就労予定である／求職中である
4. 保護者が家族・親族などを介護している
5. 保護者が病気や障害がある
6. 保護者が学生である
7. その他（ )

問 12 問 11 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。  
理由としてもっともあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. 利用する必要がない                   |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている           |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている          |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない       |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない     |
| 6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない   |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. その他 ( )                     |

問 13 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週 □ 日くらい	⇒問 15 へ
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 □ 日くらい	
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 □ 日くらい	
4. 児童館 ※1	1 週 □ 日くらい	⇒問 14 へ
5. 放課後子ども教室 ※2	週 □ 日くらい	
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 ※3	週 □ 日くらい → 下校時から □□時まで	⇒問 15 へ
7. ファミリー・サポート・センター	週 □ 日くらい	
8. その他（公民館、公園など）	週 □ 日くらい	

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

問 14 問 13 で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にお伺いします。今後、放課後児童クラブを利用したいと考えている理由はどのようなことですか？いずれかに○をつけてください。

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 子育てをしている方が現在就労している       |
| 2. 現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい |
| 3. 保護者が就労予定がある／求職中である       |
| 4. 保護者が家族・親族などを介護している       |
| 5. 保護者が病気や障害がある             |
| 6. 保護者が学生である                |
| 7. その他 ( )                  |

問 15 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 自宅	週 □ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 □ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 □ 日くらい
4. 児童館 ※	1 週 □ 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 □ 日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 □ 日くらい → 下校時から □□時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 □ 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 □ 日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

●宛名のお子さんの一時預かり（宿泊を伴わないもの）等の利用についてうかがいます。

問 16 お子さんについて、保護者の用事（私用、親の通院、不定期の就労等）等により1年間で利用したことのある事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

利用している事業・日数（年間）	
1. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	□□ 日
2. こどもショートステイ （晴香園で休日・夜間、子どもを保護する事業であり、宿泊を伴うもの）	□□ 日
3. ベビーシッターや認可外保育施設	□□ 日
4. その他（ ）	□□ 日
5. 利用していない	

⇒問 17 へ

⇒問 16-1 へ

問 16-1 問 16 で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）	







問 25 あなたのお住まいの居住形態を教えてください。(1つだけに○)

1. 持ち家一戸建て	2. 賃貸一戸建て
3. 分譲 (マンション・アパート)	4. 賃貸 (マンション・アパート)
5. 寮・社宅	6. その他 ( )

問 26 あなたの職業を教えてください。(1つだけに○)

1. 会社員	2. 公務員
3. パート・アルバイト	4. 自営業
5. 学生	6. 専業主婦 (主夫)
7. 無職	8. その他 ( )

問 27 保護者の方の育休・介護休暇状況を教えてください。

	父親	母親	その他
育休・介護休暇取得中ですか。	1、はい 2、いいえ	1、はい 2、いいえ	1、はい 2、いいえ

問 28 あなたの世帯年収を教えてください。(1つだけに○)

1. 300万円未満	2. 300万円～500万円未満
3. 500万円～1,000万円未満	4. 1,000万円以上

問 29 最後にお伺いします。日々、子育て(教育を含む)をする上であったらいいと思うサポート内容や、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援事業に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----
--

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

松戸市子ども・子育て支援に関する  
アンケート調査のお願い  
(小学校5年生用)(案)

【おねがい】

市役所では、みなさんがすこやかに成長できるようにいろいろな取り組みを行っていますが、今までの気になっていることやこれまでの取り組みを反映して見直すことになりました。

そこで、小学校5年生のみなさんから現在の生活のようすやこれから大人になるにあたっての考え方や意見を教えてもらい、参考にしたいと考えて「アンケート調査」をお願いすることにしました。

この調査は、名前を書く必要はなく、また、あなたの回答はコンピューターで処理するため、ほかの人に明らかになることもありません。テストではありませんので、らかな気持ちで、思ったことをそのまま答えてください。

平成25年9月

松戸市長 本郷谷 健次

回答のしかた

- ① あなたの考えに一番近い番号に○をつけてください。「○」の数は質問によって異なりますので注意してください。
- ② 質問によっては、直接文字や数字を書くところもありますので注意してください。

【回答のしかた】

あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |                                       |  |   |
|--|---------------------------------------|--|---|
| 1. <input checked="" type="radio"/> そう<br>思う | 2. <input type="radio"/> だいたい<br>そう思う | 3. <input type="radio"/> あまり<br>そう思わない | 4. <input type="radio"/> まったく<br>そう思わない |
|--|---------------------------------------|--|---|

- ③ 記入がすんだら、

**先生の指示に従って提出してください。**

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

松戸市 子ども部 子育て支援課 子ども子育て政策室  
電話：047-366-7347



問1. あなたは、お母さんやお父さん、または身の回りの世話をしてくれる保護者と、1日にだいたいどのくらいの時間、話をしますか。(1つだけに○)

1. 30分未満	3. 1時間～2時間未満
2. 30分～1時間未満	4. 2時間以上

問2. あなたは、お母さんやお父さん、または身の回りの世話をしてくれる保護者と話をする機会と時間に満足していますか。(1つだけに○)

1. とても満足している	3. あまり満足していない
2. まあまあ満足している	4. まったく満足していない

問3. あなたは、家庭の中で、食事のあとかたづけやおふろ掃除、弟や妹の世話などといったお手伝いをどのくらい、していますか。(1つだけに○)

1. ほとんど毎日している	4. 月に1～2回はしている
2. 週に3～4回はしている	5. ほとんどしていない
3. 週に1～2回はしている	

問4. あなたは、自分自身のことをどう思っていますか。次のアからキのそれぞれの項目について教えてください。(それぞれについて1つだけに○)

	1 そう思う	2 だいたいそう思う	3 あまり そう思わない	4 まったく そう思わない	5 わからない
ア 自分のことを、やさしい人間だと思えますか	1	2	3	4	5
イ 自分のことを、みんなと仲良くできる人間だと思えますか	1	2	3	4	5
ウ 自分のことを、まじめな人間だと思えますか	1	2	3	4	5
エ 自分のことを、引き受けたことは最後までやりとげる人間だと思えますか	1	2	3	4	5
オ 自分のことを、勇気のある人間だと思えますか	1	2	3	4	5
カ 自分のことを、自分なりの考えをもった人間だと思えますか	1	2	3	4	5
キ 自分のことを、一人でも何かを決めることができる人間だと思えますか	1	2	3	4	5





問7. 松戸市には、常盤平、野菊野、根木内に児童館・こども館があり、<sup>み、ぐち</sup>そのほか市民センターなどで行う移動児童館があります。また、新松戸と樋野口に青少年会館と分館があります。あなたは、松戸市内の児童館や青少年会館をどのくらい利用していますか。(1つだけに○)

- |  |
|--|
| 1. 週に3回は利用している<br>2. 週に1～2回は利用している<br>3. 月に1～2回は利用している<br>4. 以前は利用していたが、今は利用していない<br>5. これまで一度も利用したことがない |
|--|

・問7-1 問7で「1.」、「2.」または「3」に○をつけた方にうかがいます。実際に利用した施設はどこですか？また、どのくらい利用していますか？(あてはまるものすべてに○)

	1. 週に3回は利用	2. 週に1～2回は利用	3. 月に1～2回は利用	4. 以前は利用していた	5. 利用したことがない
常盤平児童福祉館	1	2	3	4	5
野菊野こども館	1	2	3	4	5
根木内こども館	1	2	3	4	5
移動児童館	1	2	3	4	5
青少年会館	1	2	3	4	5
青少年会館(樋野口分館)	1	2	3	4	5

問8. あなたは、テレビや新聞、インターネットなどで、どのくらい、ニュースを見たり、読んだりしますか。(1つだけに○)

- |  |
|--|
| 1. ほとんど毎日見たり、読んだりしている<br>2. 週に3～4回は見たり、読んだりしている<br>3. 週に1～2回は見たり、読んだりしている<br>4. 関心のあるニュースのあるときは、見たり、読んだりしている<br>5. ほとんど見たり、読んだりしない |
|--|



問1 1. あなたは、小さい子（2才くらいまでの子）と遊んだり、お世話をしたりすることが、どのくらいありますか。（1つだけに○）

1. ほとんど毎日している
2. 週に3～4回は遊んだり、お世話したりしている
3. 週に1～2回は遊んだり、お世話したりしている
4. 月に1回程度は遊んだり、お世話したりしている
5. ほとんど遊んだり、お世話することはない

問1 2. あなたは、現在、地域の清掃やお祭りの手伝い、子ども会やボランティアなどの地域活動に参加していますか。また、今後、参加したいですか。（それぞれ1つだけに○）

【現在参加していますか】

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 参加している | 2. 参加していない |
|-----------|------------|

【今後は参加したいですか】

- |                  |            |
|------------------|------------|
| 1. 参加したい         | 3. 参加したくない |
| 2. 参加したいが、参加できない | 4. わからない   |

【問1 2. 【今後は参加したいですか】で「2. 参加したいが、参加できない」または「3. 参加したくない」に○をした方だけにききます。】

問1 2-1. その理由は何ですか。（1つだけに○）

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 勉強や習い事がいそがしい | 5. どんな活動があるのか情報がない |
| 2. 親がゆるしてくれない   | 6. その他 [ ]         |
| 3. きょうみがない      | 7. とくに理由はない        |
| 4. めんどくさい       |                    |

問1 3. あなたは、幼稚園や保育所（保育園）に通っていたときは、楽しかったですか。（1つだけに○）

- |                         |
|-------------------------|
| 1. とても楽しかった             |
| 2. わりと楽しかった             |
| 3. あまり楽しくなかった           |
| 4. まったく楽しくなかった          |
| 5. わからない（おぼえていない）       |
| 6. 幼稚園や保育所（保育園）には行っていない |

問14. 小学校4年生で、思春期になると女性と男性で体つきが変わることを勉強します。その勉強は役に立ちましたか。(1つだけに○)

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. とても役に立った    | 4. まったく役に立たなかった |
| 2. 少しは役に立った    | 5. まだ、わからない     |
| 3. あまり役に立たなかった |                 |

問15. 家庭科や給食の時間に食べ物の栄養バランスや好き嫌いをしないこと、食事のマナーを勉強しています。あなたの食事に役に立っていますか。(1つだけに○)

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. とても役に立った    | 4. まったく役に立たなかった |
| 2. 少しは役に立った    | 5. まだ、わからない     |
| 3. あまり役に立たなかった |                 |

問16. 学校では工場を見学したり、いろいろな仕事を調べたりしています。あなたが将来働くときに役に立つと思いますか。(1つだけに○)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. とても役に立つと思う   | 4. まったく役に立たないと思う |
| 2. 少しは役に立つと思う   | 5. まだ、わからない      |
| 3. あまり役に立たないと思う |                  |

問17. 20歳になったら選挙権が与えられ、投票することが出来ます。あなたは どう しますか。(1つだけに○)

- |                     |
|---------------------|
| 1. 必ず選挙に行くと思う       |
| 2. たぶん選挙に行くと思う      |
| 3. たぶん選挙には行かないと思う   |
| 4. ぜったいに選挙には行かないと思う |
| 5. まだ、わからない         |











松戸市子ども・子育て支援に関する  
アンケート調査のお願い  
(中学校 2 年生用) (案)

【おねがい】

市役所では、みなさんが健やかに成長できるようにいろいろな取り組みを行っていますが、今までの気になっていることやこれまでの取り組みを反映して見直すことになりました。

そこで、中学校 2 年生のみなさんから現在の生活の様子やこれから大人になるにあたっての考え方や意見を教えてもらい、参考にしたいと考えて「アンケート調査」をお願いすることにしました。

この調査は、名前を書く必要はなく、また、あなたの回答はコンピューターで処理するため、ほかの人に明らかになることもありません。テストではありませんので、楽な気持ちで、思ったことをそのまま答えてください。

平成25年9月

松戸市長 本郷谷 健次

回答のしかた

- ① あなたの考えに一番近い番号に○をつけてください。「○」の数は質問によって違いますので注意してください。
- ② 質問によっては、直接文字や数字を書くところもありますので注意してください。

【回答の仕方】

あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |  |                                       |  |   |
|--|---------------------------------------|--|---|
| 1. <input checked="" type="radio"/> そう<br>思う | 2. <input type="radio"/> だいたい<br>そう思う | 3. <input type="radio"/> あまり<br>そう思わない | 4. <input type="radio"/> まったく<br>そう思わない |
|--|---------------------------------------|--|---|

- ③ 記入がすんだら、

**先生の指示に従って提出してください。**

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

松戸市 子ども部 子育て支援課 子ども子育て政策室  
電話：047-366-7347

問1. あなたは、保護者の方と、1日にどの程度の時間、会話をしますか。(1つだけに○)

1. 30分未満	3. 1時間～2時間未満
2. 30分～1時間未満	4. 2時間以上

問2. あなたは、保護者の方と会話をする機会と時間に満足していますか。(1つだけに○)

1. とても満足している	3. あまり満足していない
2. まあまあ満足している	4. まったく満足していない

問3. あなたは、家庭の中で、食事の準備・片付け・掃除、家業の手伝いなどの家の仕事をどの程度していますか。(1つだけに○)

1. ほとんど毎日している	4. 月に1～2回はしている
2. 週に3～4回はしている	5. ほとんどしていない
3. 週に1～2回はしている	

問4. あなたは、自分自身のことをどう思っていますか。次のアからキのそれぞれの項目について教えてください。(それぞれについて1つだけに○)

	1 そう思う	2 だいたいそう思う	3 あまり そう思わない	4 まったく そう思わない	5 わからない
ア 自分のことを、やさしい人間だと思いますか	1	2	3	4	5
イ 自分のことを、協調性のある人間だと思いますか	1	2	3	4	5
ウ 自分のことを、誠実な人間だと思いますか	1	2	3	4	5
エ 自分のことを、責任感のある人間だと思いますか	1	2	3	4	5
オ 自分のことを、勇気のある人間だと思いますか	1	2	3	4	5
カ 自分のことを、自分なりの考えをもった人間だと思いますか	1	2	3	4	5
キ 自分のことを、一人でも何かを決めることができる人間だと思いますか	1	2	3	4	5

問5. あなたが、学校で身についたり、役に立つと思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 計算することや漢字の読み書きをする力
- 2. 読書の習慣
- 3. 勉強の仕方
- 4. 新しいことへの知識を得ること
- 5. 知らないことへの興味・関心(探究心)を持つこと
- 6. 世の中にどんな仕事があるかや政治のことなどの社会の仕組み
- 7. 健康や体の発達・発育などの知識
- 8. あいさつなどの礼儀や公共の場でのマナー
- 9. 運動する楽しさ
- 10. 同じ年齢の友達と知り合う機会
- 11. 年齢の違う友達と知り合う機会
- 12. 相手を思いやる気持ち
- 13. その他 [ ]
- 14. 特にない

問6. あなたは、放課後や学校が休みの日は、「どこで」「誰と」「何をしている」ことが多いですか。

【どこで】(下から3つまで選んで番号を記入してください)

放課後 ⇒

休みの日 ⇒

- 1. 学校
- 2. 習い事教室
- 3. 学習塾
- 4. 図書館
- 5. 市民センター
- 6. 公園
- 7. 近所の空き地
- 8. 自分の家
- 9. 友だちの家
- 10. 親戚の家(祖父母やおじさん・おばさんの家)
- 11. スーパーや近所の店
- 12. 本屋・レンタルビデオ店
- 13. 映画館・カラオケ店・ゲームセンター
- 14. ショッピングモール
- 15. コンビニの前などの路上
- 16. 児童館・こども館・青少年会館
- 17. 決まった場所はない
- 18. その他 [ ]



・問7-1 問7で「1.」、「2.」または「3」に○をつけた方にうかがいます。実際に利用した施設はどこですか？また、どのくらい利用していますか？(あてはまるものすべてに○)

	1. 週に3回は利用	2. 週に1～2回は利用	3. 月に1～2回は利用	4. 以前は利用していた	5. 利用したことがない
常盤平児童福祉館	1	2	3	4	5
野菊野こども館	1	2	3	4	5
根木内こども館	1	2	3	4	5
移動児童館	1	2	3	4	5
青少年会館	1	2	3	4	5
青少年会館(樋野口分館)	1	2	3	4	5

問8.あなたは、テレビや新聞、インターネットなどで、どのくらい、ニュースを見たり、読んだりしますか。(1つだけに○)

1. ほとんど毎日見たり、読んだりしている
2. 週に3～4回は見たり、読んだりしている
3. 週に1～2回は見たり、読んだりしている
4. 関心のあるニュースのあるときは、見たり、読んだりしている
5. ほとんど見たり、読んだりしない









問 17. あなたが、これから大人に近づくにあたって、自分のことで最も心配なことは何ですか。(あてはまるものを3つまで選んで○)

1. 勉強のこと
2. 健康のこと
3. 進学のこと
4. 就職のこと
5. 友達との付き合いのこと
6. 異性との付き合いのこと
7. 結婚して、家庭をもつこと
8. 将来子育てをすること
9. 事件や事故・災害にあうこと
10. なんとなく、大人になることが心配
11. その他 [ ]
12. 心配はない

問 18. あなたは、次のような不満や困ったことがありますか。次のアからキのそれぞれの項目について答えてください。(それぞれについて1つだけに○)

	1 困 っ て い る	2 困 っ て い な い	3 わ か ら な い
ア 大人が子どもに口やかましく言いすぎる	1	2	3
イ 大人が子どもの話を聞いてくれない	1	2	3
ウ 遊ぶ友達がいない	1	2	3
エ 兄弟姉妹が少ない	1	2	3
オ 習い事が多すぎる	1	2	3
カ 学校のクラス数が少ない	1	2	3
キ お祭りなど地域の活動が少ない	1	2	3

問 19. あなたが松戸市にあったらいいなと思うサービスやこれから力を入れてもらいたいサービスにはどのようなものがありますか。(あてはまるものを4つまで選んで○)

1. 自分たちが自然の中で遊べる(秘密基地など)広場をつくること
2. 自分たちが自由に入出りでき、野球やサッカーチームなどの練習ができる広場をつくること
3. 子どもたちが自由に入出りでき、友だちと食べたりおしゃべりしたり、カード遊び、テレビゲーム、勉強、読書、楽器の演奏などができる施設をつくること
4. 自分たちが自由に入出りでき、バスケットや卓球などができる体育館を増やすこと
5. 囲碁や将棋、ギター、ピアノ、パソコンなどを教えてくれる機会を増やすこと
6. ダンスや工作、料理づくりなどを体験できる機会を増やすこと
7. 山登りや川くだりなど自然の体験ができる機会を増やすこと
8. 工場見学や郵便局、大学、博物館、美術館などが見学できる機会を増やすこと
9. いろいろな仕事の種類やどうすればその職業につけるかなどを教えてくれる機会をつくること
10. 地域の行事を増やすこと
11. ボランティア活動やグループ活動を行うための情報提供や活動場所を提供すること
12. 学校以外の場所で、学び力や社会参加に必要な力などをつけることができる学習援助サービスを行うこと
13. 悩んだり困ったりしたときに、気軽に相談にのってくれる相談室やメール相談を充実させること
14. 何かを知りたいときや学びたいときに、気軽にアドバイスしてくれる相談室やメール相談を充実させること
15. アマチュアバンドがステージで発表できるようにしたり、路上でのダンス大会の開催、駅前などでスプレーボードに絵を書くイベントなどを行うこと
16. 自分たちが安心して外で遊んだり、通学をしたりすることができるようにすること
17. その他〔 〕
18. 特にない

**あなた自身のことについてききます。**

問 20. あなたの性別を教えてください。(1つだけに○)

1. 女子

2. 男子



**問 24.** 市役所で行ってほしいサービスなどがあったら、自由に書いてください。

<hr/> <hr/> <hr/>
-------------------

調査は以上です。協力ありがとうございました。  
先生の指示に従って提出してください。

# 松戸市子ども・子育て支援に関する アンケート調査のお願い

(高校2年生用)(案)

## 【おねがい】

市役所では、皆さんが健やかに成長できるように色々な取り組みを行っていますが、今までの気になっていることやこれまでの取り組みを反映して見直すことになりました。

そこで、高校2年生の皆さんから現在の生活の様子やこれから大人になるにあたっての考え方や意見を教えて頂き、参考にしたいと考えて「アンケート調査」をお願いすることにしました。

この調査は、名前を書く必要はなく、また、あなたの回答はコンピューターで処理するため、ほかの人に明らかになることもありません。テストではありませんので、楽な気持ちで、思ったことをそのまま答えてください。

平成25年9月

松戸市長 本郷谷 健次

## 回答のしかた

- ① あなたの考えに一番近い番号に○をつけてください。「○」の数は質問によって異なりますので注意してください。
- ② 質問によっては、直接文字や数字を書くところもありますので注意してください。

### 【回答の仕方】

あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |                                       |  |   |
|--|---------------------------------------|--|---|
| 1. <input checked="" type="radio"/> そう<br>思う | 2. <input type="radio"/> だいたい<br>そう思う | 3. <input type="radio"/> あまり<br>そう思わない | 4. <input type="radio"/> まったく<br>そう思わない |
|--|---------------------------------------|--|---|

- ③ 記入が済んだら、

**先生の指示に従って提出してください。**

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

松戸市 子ども部 子育て支援課 子ども子育て政策室  
電話：047-366-7347



問1. あなたは、保護者の方と、1日にどの程度の時間、会話をしますか。(1つだけに○)

1. 30分未満	3. 1時間～2時間未満
2. 30分～1時間未満	4. 2時間以上

問2. あなたは、保護者の方と会話をする機会と時間に満足していますか。(1つだけに○)

1. とても満足している	3. あまり満足していない
2. まあまあ満足している	4. まったく満足していない

問3. あなたは、家庭の中で、食事の準備・片付け・掃除、家業の手伝いなどの家の仕事をどの程度していますか。(1つだけに○)

1. ほとんど毎日している	4. 月に1～2回はしている
2. 週に3～4回はしている	5. ほとんどしていない
3. 週に1～2回はしている	

問4. あなたは、自分自身のことをどう思っていますか。次のアからキのそれぞれの項目について教えてください。(それぞれについて1つだけに○)

	1 そう思う	2 だいたいそう思う	3 あまり そう思わない	4 まったく そう思わない	5 わからない
ア 自分のことを、やさしい人間だと思えますか	1	2	3	4	5
イ 自分のことを、協調性のある人間だと思えますか	1	2	3	4	5
ウ 自分のことを、誠実な人間だと思えますか	1	2	3	4	5
エ 自分のことを、責任感のある人間だと思えますか	1	2	3	4	5
オ 自分のことを、勇気のある人間だと思えますか	1	2	3	4	5
カ 自分のことを、自分なりの考えをもった人間だと思えますか	1	2	3	4	5
キ 自分のことを、一人でも何かを決めることができる人間だと思えますか	1	2	3	4	5





















# 松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート (一般市民用) (案)

## 《アンケートご協力についてのお願い》

皆様には日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

松戸市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、平成 27 年度から 5 年間で一期とする子ども・子育て支援計画を作成し、計画的に事業を実施する予定です。

本調査は、市民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関する意識を把握いたしたく、「子ども・子育て支援に関するアンケート調査」を実施するものです。

対象者は、住民基本台帳の中から 20 歳以上の方を対象に、無作為に 1,000 人を抽出し、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市の子ども・子育て支援施策の検討に利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙中のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 9 月

松戸市長 本郷谷 健次

## 記入するにあたってのお願い

- ① ご回答は、選択肢に○を付けてお選びいただく場合と、数字などを具体的にご記入いただく場合がございます。
- ② 回答した選択肢によっては、一部の方だけに答えていただく質問もあります。その場合は【 】内の説明文、矢印→に従ってお答えください。
- ③ “○”をつける数については、“（1つだけに○）”、“（あてはまるものすべてに○）”などの案内がありますので、設問ごとの案内にしたがってください。  
※選択肢「その他」に“○”をした場合、具体的な内容を〔 〕内にご記入ください。
- ④ ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

**9月●●日（●）までにポストにご投函ください。**

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

松戸市 子ども部 子育て支援課 子ども子育て政策室

電話：047-366-7347

回答者ご自身のことについてお伺いします。

問1. あなたの性別についてお伺いします。(1つだけに○)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 女性 | 2. 男性 |
|-------|-------|

問2. あなたの年齢についてお伺いします。(1つだけに○)

- |        |           |
|--------|-----------|
| 1. 20代 | 3. 50代    |
| 2. 30代 | 4. 60代    |
| 3. 40代 | 5. 70歳代以上 |

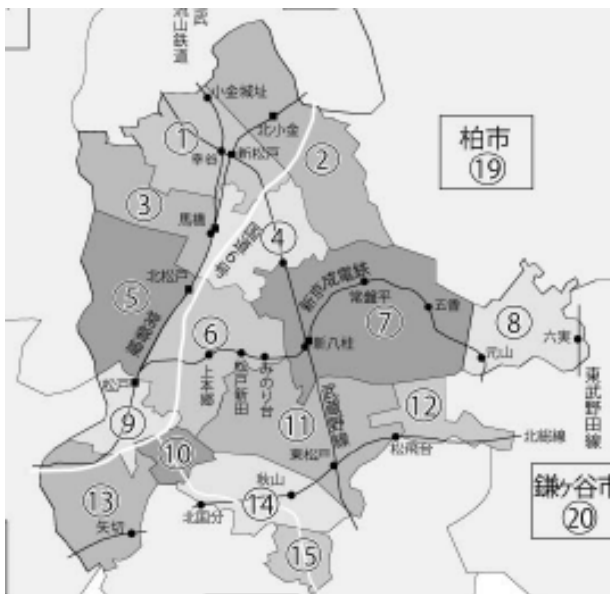
問3. あなたの家族構成についてお伺いします。(1つだけに○)

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 親と子の2世代世帯     | 4. ひとり暮らし世帯(単身世帯) |
| 2. 夫婦だけの世帯       | 5. その他( )         |
| 3. 祖父母と親と子の3世代世帯 |                   |

問4. お住まいの地区についてお伺いします。(1つだけに○)

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 松戸地区 | 6. 小金原地区  |
| 2. 矢切地区 | 7. 新松戸地区  |
| 3. 東部地区 | 8. 常盤平地区  |
| 4. 馬橋地区 | 9. 五香六実地区 |
| 5. 小金地区 |           |

(地区割イメージの挿入・サンプル画像)



地区/市区	
①	小金西
②	小金東
③	馬橋西
④	馬橋東
⑤	明西
⑥	明東
⑦	常盤平北
⑧	常盤平東
⑨	本庁西
⑩	本庁東
⑪	東部北
⑫	常盤平南
⑬	矢切
⑭	東部中
⑮	東部南

問5. あなたの松戸市の居住年数についてお伺いします。(1つだけに○)

1. 1年未満	4. 10年以上
2. 1年以上5年未満	5. その他
3. 5年以上～10年未満	

問6. あなたの職業についてお伺いします。(1つだけに○)

1. 常勤(会社員・公務員)	4. 学生
2. 非常勤(パート・アルバイト)	5. 無職(専業主婦・主夫含む)
3. 自営業	6. その他( )

問7. あなたの世帯年収についてお伺いします。(1つだけに○)

1. 300万円未満	3. 500万円～1,000万円未満
2. 300万円～500万円未満	4. 1,000万円以上

問8. あなたの「子育て」経験についてお伺いします。(1つだけに○)

1. 現在、子育てをしている(または、17才までの子どもがいる)
2. 子育てをした経験が有る(または、18才以上の子どもがいる)
3. 子育てをしたことはない
4. その他( )

少子化についてお伺いします。

問9. このまま少子化が進むと、少人数で個に応じた教育が受けられるなどの良さもある反面、将来的には社会経済全体にさまざまな問題を招くと言われてしています。少子化問題について、あなたの考え方にもっとも近いものはどれですか(1つだけに○)

1. 非常に問題だと思う	→問9-1 へ
2. 多少問題だと思う	→問9-1 へ
3. あまり問題だと思わない	
4. まったく問題だと思わない	
5. これまで考えたことがない	

【問9. で「1. 非常に問題だと思う」または「2. 多少問題だと思う】に○をした方にお伺いします】

問9-1 少子化が社会に与える影響としてどんなものがあると思いますか。(3つまでに○)

1. 人口が減少し、地域の活気や活力がなくなってしまう
2. 若い労働力が少なくなり経済活動が停滞してしまう
3. 年金など社会保障制度維持が困難になったり、若い人の負担が増える
4. 子ども同士が遊んだり、触れ合うことが少なくなり、社会性・協調性が育ちにくくなる
5. 学歴偏重主義が進み、逆に受験戦争が激化する
6. 子どものことについて、親が過保護になる
7. 特に大きな心配はないと思う
8. わからない
9. その他 ( )

問10. 出生数が年々減少しています。出生数が低い主な原因は何だと思えますか。(3つまでに○)

1. 結婚して子育てをすること以外に、生きがいや価値観を見出す人が増えたから
2. 結婚年齢が高くなったから
3. 出産・子育ては経済的負担が大きいから
4. 仕事と子育ての両立が難しいから
5. 住宅や遊び場など、子育てに望ましい住環境が整っていないから
6. 子育てを支援するサービスが十分でないから
7. 地域の人など、身近で子育てを支えてくれる人がいなくなったから
8. 地球環境や社会の動向に対して、将来への不安を感じる人が増えているから
9. その他 ( )
10. わからない

問11. あなたは、出生数の増加を必要と考えますか。(1つだけに○)

1. 何としても増加させる必要がある	2. 増加させたほうがいい
3. 増加させなくてもよい	4. わからない

あなた自身の結婚や子どもに関する意識についてお伺いします。

問12. あなたは大人になるとはどういうことだと思えますか(2つまでに○)

1. 経済的に自立すること	6. 自分の行動に責任をとれること
2. 親と離れて一人で生活すること	7. 20歳になること
3. 仕事で役割と責任を果たすこと	8. 子どもを持ち、育てること
4. 結婚して家庭を持つこと	9. その他 ( )
5. 地域や社会で役割を果たすこと	10. わからない

問13. あなたの結婚に対する考えに最も近いものはどれですか。(2つまでに○)

1. 好きな人といっしょにられる	7. 時間やお金が制限される
2. 精神的に安心できる	8. 家事や子育てが大変
3. 経済的に安定できる	9. 生活が便利になる
4. 子ども・家族がもてる	10. 親戚づきあいが面倒
5. 親から独立できる	11. その他( )
6. 親や祖父母が喜ぶ	12. わからない

問14. 家庭内における子育ての分担について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。(1つだけに○)

1. 子どもが小さいうちは、どちらかといえば母親が中心で行うほうがよい
2. どちらが中心ということではなく、両親が分担して行うほうがよい
3. 子どもが小さいうちは、どちらかといえば父親が中心で行うほうがよい

問15. 仕事と家庭のバランスについて、あなたの考え方に最も近いものはどれですか。(1つだけに○)

1. どちらかといえば家庭より仕事を優先したい
2. どちらを優先させるということではなく、家庭と仕事のバランスをうまくとっていききたい
3. どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい

【問15. で「2. どちらを優先させるということではなく、家庭と仕事のバランスをうまくとっていききたい」に○をした方にお伺いします】

問15-1. 仕事と家庭のバランスをうまく取るために、どのような方法を選択するとお考えですか。最も近いものをお選びください。(1つだけに○)

1. 自分の就労形態(例えば職場や仕事の内容)を変えてでも家庭とのバランスを考える
2. 夫婦の役割分担を話し合っ、仕事と家庭のバランスを考える
3. 自分の身内などの支援を受けながら、仕事と家庭のバランスを考える
4. 公的機関や民間の子育て支援サービスを利用しながら仕事と家庭のバランスを考える
5. わからない
6. その他( )

問16. 子どもが生まれたときの夫婦の仕事の選択について、あなたの考え方に最も近いものはどれですか。

(1つだけに○)

1. 父親が仕事を続けて、母親は仕事を辞めた方が良いと思う。
2. 父親が仕事を続けて、母親が一度仕事を辞めて、子育てが一段落したら再び仕事をする方が良いと思う。
3. 母親が仕事を続けて、父親は仕事を辞めた方が良いと思う。
4. 母親が仕事を続けて、父親が一度仕事を辞めて、子育てが一段落したら再び仕事をする方が良いと思う。
5. 父親も母親も仕事を続けた方が良いと思う。
6. わからない
7. その他 ( )

問17. あなたの、子どもを持つことに対する考えに近いものはどれですか。(3つまでに○)

1. 子どもがいると生活が楽しい
2. 子育てすると自分も成長できる
3. 家族の結びつきを強める
4. 家の後継ぎができる
5. 社会的に認められる
6. 子育ては大変だと思う
7. 子どもがいると自由がなくなる
8. 子どもがいると経済的負担が増える
9. 子どもがいると肉体的・精神的負担が増える
10. 老後の面倒をみてもらえる
11. その他 ( )
12. わからない

問18. あなたは、子どもを取り巻く環境が変わってきたと思いますか。(1つだけに○)

1. はい →問18-1へ
2. いいえ →問19へ



問 18-1 問 18-1 を選んだ方にお伺いします。

子どもを取り巻く環境が変わったと思うのは、どのようなことですか。(3つまでに○)

1. 子どもが減って、近所でもあまり見かけなくなった
2. 携帯やパソコン、ネットなど、子どもの遊び方が変わった
3. 子どもが犯罪に巻き込まれるような危険、不安が増した
4. 共稼ぎで日中不在の家庭が増えた
5. 子どもと親の関わり方や接し方が変わった
6. 地域と子どもの関わる機会が減った
7. 生活が豊かになり、物やお金に対する子どもの考え方が変わった
8. 子ども同士の付き合い方や関係が変わった
9. 子どもの食生活が変わった
10. その他 ( )

問 19. 現在あなたは、小学生以下の子どもにふれあう機会がありますか。(1つだけに○)

1. ある	→問 19-1 へ
2. ない	→問 20 へ

問 19-1 問 19-1 を選んだ方に伺います。

小学生以下の子どもとふれあう機会は、どのような時ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもや孫がいる
2. 兄弟・姉妹や親戚の子どもがいる
3. 町内会や子ども会の活動
4. 近所の子どもとふれあう
5. ボランティア活動
6. その他 ( )

子どもへの虐待についてお伺いします。

問 20. あなたは、身近なところで虐待かもしれないと思ったことはありますか。(1つだけに○は)

1. ある	→問 20-1、2 へ
2. 虐待かどうかわからないが、おかしいなと思ったことがある	→問 20-1、2 へ
3. ない	→問 21 へ

問 20-1 問20で「1. ある」または「2. 虐待かどうかわからないが、おかしいと思ったことがある」を選んだ方に伺います。

その時の状況は、どのようなものですか。(あてはまるすべてのもの〇)

1. 子どもの泣き声が頻繁に聞こえた
2. 子どもを叩いたり、つねったりしていた
3. 厳しくしつけをしていた
4. 食事を長時間与えない、子どもを長時間放置していた
5. 感情的な言葉を子どもになげかけていた
6. 子どもが病気や怪我をしても、病院などに連れていかなかった
7. その他 ( )

問 20-2問20で「1. ある」または「2. 虐待かどうかわからないが、おかしいと思ったことがある」を選んだ方に伺います。

その時どのように対応しようと思いましたか。(あてはまるすべてのもの〇)

1. 市役所に電話をする	7. 保健福祉センターに連絡する
2. 児童相談所に電話をする	8. 知り合いの人たちで相談にのる
3. 民生委員や児童委員に相談する	9. 様子を見る
4. 警察に連絡する	10. どうして良いか分からなかった
5. 保育園や幼稚園、学校などに連絡する	11. その他 ( )
6. 健康福祉センター(保健所)に連絡をする	12. 特に何も思わなかった

地域の中での子育てについてお伺いします。

問 21. 今後の子育てに対して、地域全体での取り組みが必要だと思いませんか。

(1つだけに〇)

1. そう思う	3. あまりそう思わない
2. まあそう思う	4. そうは思わない

問 22. 地域の親子のために、どのようなことをすべきだと思いますか。(3つまで〇)

1. 出会った時に気軽に声をかけあうなど、積極的に子どもにかかわる
2. 「子どもがうるさい」とか「いまどきの親」などと一方的な考え方を変える
3. 子どもが良くないことをしているのを見かけたら注意する
4. 子どもを対象とした遊びや活動などの機会に積極的にかかわる
5. 育児などで困ったことがあった場合には相談にのる
6. 子どもが危険な目に遭いそうな時は手助けや保護をする
7. 緊急の用事などの時に一時的に子どもをみる
8. 交通機関や施設の利用時に子ども連れを手助けする
9. その他 ( )
10. 特にない

子育て全般について伺います。

問23. 松戸市は、子どもの成長・教育によいまちだと思いますか。(1つだけに○)

- |         |            |            |
|---------|------------|------------|
| 1. そう思う | 2. どちらでもない | 3. そうは思わない |
|---------|------------|------------|

問23-1 問23の理由をお選びください。

1. 就学前児童施設（保育所・幼稚園など）の利用しやすさ
2. 就学前児童施設（保育所・幼稚園など）教育・保育内容
3. 居住環境
4. 街の自然環境
5. 教育環境
6. 医療環境
7. 街の治安
8. 文化芸術の鑑賞や活動
9. 子どもの遊び場
10. 通学・送迎の交通環境



